

この度は、当社の商品をお買い上げいただきまことにありがとうございます。

ご購入いただきました商品を末永く安全にお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みいただき、必要に応じていつでもご確認できますように大切に保管して下さい。

## 商品の置き方

**高温多湿の部屋での使用は避けてください。**  
空気が滞留するとカビやダニの発生の原因になります。

**商品は床面の平らな場所に水平になるように置いてください。**  
水平でないところに置くと、商品の変形やゆがみ、ガタツキの原因になります。

**床面がフローリングや畳などの場合は、床面のキズ防止のために敷物などを引いて使用してください。**

**直射日光や熱、冷暖房機の強風などが直接あたらないようにしてください。**  
商品の変色・変形などの原因となることがあります。

**移動の際は、乗せているものをおろし、必ず持ちあげて移動してください。**  
引きずりますと、商品や床にキズをつける恐れがあります。

## 使用上の注意

**天板の端に重いモノを乗せたり、荷重をかけないでください。**  
バランスを崩し、転倒などの原因となることがあります。

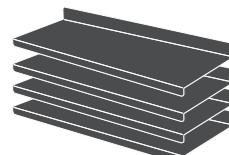
**商品の上に立ったり飛んだり、踏み台の代わりに使ったり腰かけたりしないでください。**  
安定を崩し倒れてケガをすることがあります。

**商品の上に灰皿や食器など、底のざらついた物を直接置いて引きずったりしないでください。**  
商品が傷つく恐れがあります。

## Components 部材一覧

組み立てに入る前に、梱包物が揃っているかご確認ください。  
部材やパーツが不足していると、安全に組立ができません。必ずお確かめください。

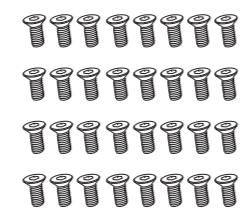
※部材はスチールの無垢を使っています。大変重いので、組立の際は足の上などに落とさないように、十分注意して必ず二人以上で組立を行ってください。



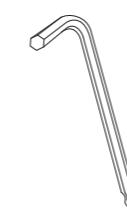
棚板 4



支柱(長・短)各2



ネジ 32



六角レンチ 1

## Joint 組立方法

組み立ては、床に寝かせた状態で行なって下さい。硬い床の上等で行なうと、床を傷つけたり、本体の塗料が剥がれる原因になりますので、柔らかい布またはカーペットの上で作業を行なって下さい。

### 仮留め

最初は、レンチの長いほうの先端で、ネジを回していくください。



### 本締め

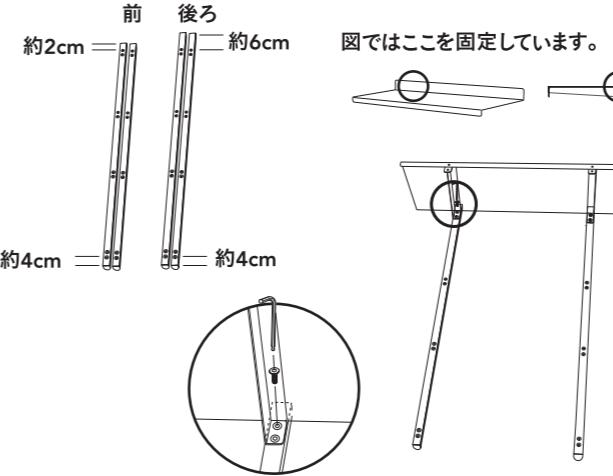
最後に、短い方を差し込んで強く締め込んでください。



1

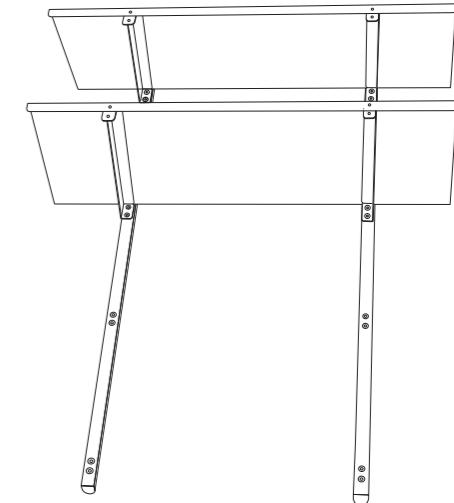
後ろの支柱と、棚板を仮締めします。  
一番上の棚板をまず仮締めしてください。

【注意】長い方の支柱は、棚の後ろ側にきます。



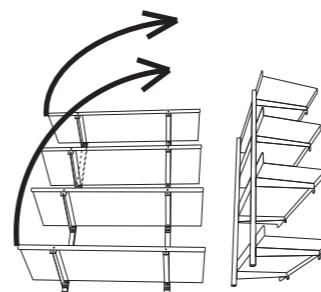
2

左右の支柱に棚板を仮締めしたら、  
次の棚板も仮締めしていくください。



3

4枚の棚板を仮締めし終わったら、  
棚全体を横に立てて前の支柱を取り付けます。



4

すべてのネジで棚板の仮締めが終わったら棚を立て、支柱が真っ直ぐになった状態にし、その状態でそれぞれのネジを本締めしていくください。

### 本締め

最後に、短い方を差し込んで強く締め込んでください。



歪みを直して、真っ直ぐにする

